

新興国間貿易におけるインボイス通貨の選択

——タイの対ASEAN貿易に関する分析——

棚瀬順哉

〈要旨〉

インボイス通貨の選択理論については数多くの先行研究があるが, 新興国間貿易におけるインボイス通貨の選択に関する研究は少ない. 本稿では資本規制や三角貿易など新興国に特有のファクターを加味したモデルを用いて, タイの対ASEAN貿易におけるインボイス通貨の決定要因に関する実証分析を試みた. その結果, 相対的な経済規模, 累積対外直接投資額のほか, 相対的な金融セクターの対外開放度 (資本規制のプロキシ), 輸出先国の輸出における米国のシェア (三角貿易のプロキシ) といった新興国に特有の要因が, タイ企業によるインボイス通貨の選択に影響を及ぼしている可能性が示された.

(学習院大学, 財務省)